

KITAプロジェクト 探究スキル【ルーブリック】

	課題設定	情報収集・整理	仮説立案	分析・検証・考察	まとめ・表現
学力の 三要素	○「知識・技能」 □「思考力・判断力・表現力等」	○「知識・技能」 □「思考力・判断力・表現力等」	○「知識・技能」 □「思考力・判断力・表現力等」	○「知識・技能」 □「思考力・判断力・表現力等」	□「思考力・判断力・表現力等」
Ⅲ 応用	【T-1】問題提起 ～【T-3】目標設定 □先行研究・事例や検証結果を受けて「課題」を精査し、「問い」を修正したり新たに設定したりすることができる。	【T-1】問題提起 ～【T-7】情報収集・分析フォロー □入手した/する情報が「問い」の解明に有用かどうか判断し、高レベルな「問い」（リサーチクエスション）へと深化させることができる。	【T-8】解決策立案 ～【T-10】活動計画書 □「仮説」について、実現可能かどうかを評価し、適切に見直すことができる。 □「仮説」に関連する実験・検証方法を考え、具体的な計画を立てることができる。	【T-11】実行・検証・改善 ～【T-12】考察・まとめ(グループ) ○□複数の情報を有機的に結び付け、独自の視点で考察している。 □検証結果を受けて適切に仮説の見直しをすることができる。 □結論を客観的に分析して今後の研究課題を新たに設定することができる。	【T-11】実行・検証・改善 ～【T-14】論文作成(個人) □図表等を効果的に活用し、聞き手や読み手にとって、わかりやすい表現になっている。 □質疑応答に臨機応変に対応できる。
Ⅱ 活用	【I-1】問題提起 ～【I-4】目標設定フォロー □研究対象と目的が明確で、具体的な(5W2Hの質問に耐えられる)「問い」を複数設定できる。 □様々な先行研究・事例を参照し、社会的な「課題」を見いだすことができる。 ■先行研究・事例を踏まえて、「問い」を修正したり、新たに設定することができない。	【I-1】問題提起 ～【I-7】情報収集・分析フォロー ○必要な情報を理解し、多様な情報源に主体的にアクセスできる。 □得られた様々な情報を整理し、それを踏まえて新たな調査対象を決めることができる。 ■入手した/する情報が「問い」の解決に有用かどうか判断できない。	【I-8】解決策立案 ～【I-12】活動計画書フォロー □根拠をもとに複数の「仮説」を立てることができる。 ■「仮説」について、実現可能かどうかを評価することができない。 ■「仮説」に関連する実験・検証方法を考えることができない。	【I-8】解決策立案 ～【I-12】活動計画書フォロー □考察に客観性がある。 ○□考察が「課題」「仮説」に関連しており、一貫性がある。 ■論理性が弱い(データの不足、分析の甘さ) ■検証結果を受けて、仮説の見直しをすることができない。 ■結論を分析して今後の研究課題を見いだすことができない。	【T-11】実行・検証・改善 ～【T-14】論文作成(個人) □十分な量の情報を適切に構成し、表現されている □発表の際は原稿を見ずに、自分の言葉や解釈で説明することができる。 ■図表等の活用が不十分、またはその効果を十分に活かしていない。 ■質疑応答に適切に対応できない。
Ⅰ 習得	【K-1】問題提起 ～【K-4】目標設定フォロー ○「課題」の概念を理解している。 ○「テーマ」から具体的な「課題」を抽出できる。 ○「問い」をつくることができる。 ■調べればわかるような「問い」、または漠然とした「問い」しか設定できない。 ■事実や背景の確認にとどまり、それ以上の問題意識・洞察がない。	【K-1】問題提起 ～【K-7】情報収集・分析フォロー ○「テーマ」「課題」に関することを調べることができる。 ○多様な情報源を参照することができる。 ●必要な情報が何なのか判別できず、自主的に情報収集を進めることができない。 ■計画性がなく、場当たりの情報収集を繰り返す。	【K-8】解決策立案 ～【K-10】解決策立案フォロー ○仮説の概念を理解している。 □「仮説」を立てることができる。 ■漠然とした「仮説」しか設定できない。 ■立てられた「仮説」は単なる思いつきでしかない。	【I-8】解決策立案 ～【I-12】活動計画書フォロー □自分なりの考察はできる。 ■考察が根拠に乏しく、漠然としている。 ■考察が理想論にとどまっている。 ■考察が「課題」「仮説」に関連しておらず、飛躍している。	【T-11】実行・検証・改善 ～【T-12】考察・まとめ(グループ) □探究学習の成果を未熟だが表現はできる。 □独自の考察や検証が盛り込まれている。 ■情報の羅列にとどまり、ポイントが不明瞭である。 ■発表の際は、原稿の音読が主である。
未習得	●「課題」の概念が理解できない。 ●「テーマ」から具体的な「課題」を抽出できない。 ●「問い」をつくることができない。	●「テーマ」「課題」に関係のないことを調べている。 ●限られた情報源しか参照していない。	●「仮説」の概念が理解できない。 ■「仮説」を立てることができない。	■考察ができない。 ■引用やコピペに終始する。	■探究学習の成果を表現できない。 ■独自の考察や検証が盛り込まれていない。